

前 奏 黙想	祈 禱
招 詞 詩編 100:1~3	讚 美 歌 214 北のはてなる
讚 美 歌 25 よをもるつきに	献 金
祈 禱	讚 詠 547 いまささぐるそなえものを
信仰告白 使徒信条 566	黙 禱
聖 書 イザヤ書 8:22~9:1	主の祈り 564
マタイによる福音書 4:23~25	頌 栄 543 主イエスのめぐみよ
讚 美 歌 II-136 われ聞けりかなたには	祝 禱
説 教 『御国の福音は近づく』	後 奏

洗礼者ヨハネが荒れ野に現れた時、開口一番「悔い改めよ。天の国は近づいた(マタイ3:2)」と言った。ヨハネが捕えられてその宣言が封じられると、今度はイエスが「[悔い改めよ。天の国は近づいた]と宣べ伝え始められた(4:17)」。ヨハネとイエスの言葉、同じ文言でありながら、いったい何が違うのか。

「悔い改めよ。天の国は近づいた」の言葉を聞いてヨハネの許にやって来た者は数多い。だがその範囲は「エルサレムとユダヤ全土から、また、ヨルダン川沿いの地方一体(4:5)」でかつて南のユダ王国があったあたり。北方のガリラヤからわざわざやって来たイエスは(3:13)、例外の部類であろう。

イエスはヨハネの衣鉢を継いで「悔い改めよ。天の国は近づいた」と宣言し、北の「ガリラヤ中を回って、諸会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、また、民衆のありとあらゆる病気や患いをいやされた(4:23)」。その評判はさらに北方の「シリア中に広まった(4:24)」。そして「ガリラヤ、デカポリス、エルサレム、ユダヤ(南)、ヨルダン川の向こう側(東)から、大勢の群衆が来てイエスに従った(4:25)」。イエスの福音はイスラエル領内に留まらず、異教の民にも伝えられていることに注目したい。

「ゼブルンの地とナフタリの地、湖沿いの道、ヨルダン川のかなたの地、異邦人のガリラヤ(4:15)」であるカファルナウムにイエスは移り住んだ(4:13)。イザヤはこの異教地に現れる光を預言し(4:16)、それが六百年後のキリストだと福音書は語る。イエスが告げた天の国の到来とは(4:17)、「御国の福音(4:23)」。「福音=よきおとずれ」。悔い改め、よきおとずれを聞き、身に沁み、人は「福音で生きる」。

福音で生きる、とどうなるのか。「あらゆる病気、悪霊の憑依、てんかん発作、中風の障がい」が癒される(4:24)。なあんだ病気の治癒のことか。現代医学ならば福音の効果てきめんじゃないか、と思うだろうか。いや、これらの病状は「世の病」をも暗示している。争い、飢餓、不正、専横、収奪、対立、離散。「祇園精舎の鐘の声 諸行無常の響きあり(平家物語)」のような世の病。福音が宣べ伝えられるのは、平穏で安泰な場ではない。イエスが教えた町(4:23)もまた世の「荒れ野」であった。

「悔い改め(方向転換)」は根本から「生き直す」こと。争いや不正、対立や離散の病が癒され、人々が福音で生き直す何かが起こった。シリアやデカポリスなど異教世界でも福音は現実となり、多くの人が「癒された」。福音は、信仰や律法。民族や慣習の違いで区分された世界を自ずと超えていく。欧米のキリスト教が長らく他宗教に不寛容だったせいも、現代の教会も自らの「義しさ」を声高に唱える傾向がある。だが福音の働きは鷹揚、それでも純度が薄まることはない。福音は常に純度が高いものなのだから、器としての教会組織には、イスラーム共同体のような絶妙な寛容さがほしい。

「闇の中を歩む民は、大いなる光を見、死の陰の地に住む者の上に、光が輝いた(イザヤ9:1,マタイ4:16)」。私たちは闇にあっても、キリストの福音によって光を見る。それだけではない。なんと福音は、死に召された者にとっても光となる。福音による「癒し(マタイ4:23)」には「仕える」の謂もある。世の「病」が癒されるのは、キリストが私たちのために命を賭して「仕えて」下さるから。キリストの「命」が惜しみなく分かち与えられる福音。その命で私たちは癒され、死に赴いても光が消えることはない。

御国の到来を告げる声 洗礼者ヨハネとイエス 同じ言葉でも イエスのそれは遥かに広く届いた最大公約数だったからではない 根っこが律法や信仰よりも深い所へ 命の根源に触れていたから  
本日礼拝後は役員会。またカレーの日です。どなたでも遠慮なくお召し上がりください。2/5(水)1:00~3:00 教会カフェ。2/8(土)1:30~3:00 聖研・祈祷会。牧師の動き:2/4(火)分区教師会(愛宕町)。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

eメールは komechan.olive@gmail.com HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。